兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

障害者週間映画会2026



主演：吉沢亮
監督：呉美保

母と息子、切なくも心に響く家族の物語





宮城県の小さな港町、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父母と両親は“大”と名付けて誕生を喜ぶ。ほかの家庭と少しだけ違っていたのは、両親の耳がきこえないこと。幼い大にとっては、大好きな母の“通訳”をすることも“ふつう”の楽しい日常だった。しかし次第に、周りから特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持て余したまま20歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが…。

作家・五十嵐大の自伝的エッセイを原作に、コーダ（＝きこえない、またはきこえにくい親を持つ聴者である子ども）の心の軌跡を呉美保監督が静かに温かく描く。主演は『国宝』のヒットも記憶に新しい、吉沢亮。また母親役の忍足亜希子、父親を演じる今井彰人をはじめ、ろう者の登場人物にはすべてろう者の俳優を起用している。

監督：呉美保　　原作：五十嵐大「ろう者の両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聞こえない世界を行き来して考えた30のこと」（幻冬舎）
出演：吉沢亮　忍足亜希子　今井彰人　ユースケ・サンタマリア　烏丸せつこ　でんでん
（2024年／日本／105分　©五十嵐大／幻冬舎／©2024「ぼくが生きてる、ふたつの世界」製作委員会）

ところ 兵庫県立美術館 ギャラリー棟1F KOBELCOミュージアムホール

とき 2026年12月19日（土）
①10:30　②14:00　〔入替制〕

料金 一般 1,000円・小学生以下 500円
芸術の館友の会会員 500円

主催 兵庫県立美術館アートフュージョン実行委員会

［お問い合わせ］☎078-262-0908
兵庫県立美術館アートフュージョン実行委員会

★美術館内は飲食禁止です。併設のカフェ・レストランをご利用ください。

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART
神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1（HAT神戸内）
Tel.078-262-0908
●阪神岩屋駅（兵庫県立美術館前）から徒歩約8分
●JR灘駅南口から徒歩約10分
●阪急王子公園駅西口から徒歩約20分

